

## 成果情報チェックリスト用シート

提出様式について：

ファイル名は、

**各 県**：「推進部会コードNo.(半角)\_県名：○○○○○(普 or 研). 拡張子」

**農研機構**：「中課題番号\_通し番号\_分類\_yymmdd」

MS-Word、A4版縦置き、3ページ以内、余白は上下・左右2.5cm。

文字の大きさは10.5ポイント。情報名、項目はMS Pゴシック、本文はMS明朝（英数字も同じ）。

文章は原則として現在形で、平易な記述としている。

【成果情報名】等について：

【成果情報名】～【分類】では、記載事項中は改行コードを使用していない。

【成果情報名】は1行程度（サブタイトルなし）になっている。

【要約】は、3行以内、簡潔かつ平易に記載している。

【キーワード】は5つ程度記載している。

【担当】は

**各 県**：□□研究センター・○○部・△△研究室（各県の組織名に従って略さず記載）

**農研機構**：主担当者が所属する研究所名（部門名）、研究領域名、グループ・ユニット名

【代表連絡先】は、

**各 県**：成果の問い合わせ先メールアドレスまたは電話番号を記載（代表等も可）

**農研機構**：主担当者が所属する研究所の窓口となる部署のメールアドレス

（九冲研の場合、q\_info@ml.affrc.go.jp）

【分類】は、「普及成果情報」、「過年度普及成果情報（20xx）」、「研究成果情報」のいずれかが記載されている。

本文について：

本文中改行する場所以外では改行コードを挿入していない。

段落中にスペース・タブ・改行を入れていない。

英数字は半角、括弧は全角、全角句読点「、」「。」になっている。

品種名は「」書き。微生物・ウイルス等の学名は初出の場所で、属名を略さずに記載している。

年は西暦で記載している（元号は不可）。

半角カナ文字、機種依存文字（丸囲み数字、ローマ数字、鞆、𪛗など）、外字は使用していない。

[具体的データ]について：

- 図表は解像度が高く、鮮明なもので、4つ以下である。枠はつけていない。
- 図表のタイトルは、「表1」の後に全角スペース1文字分を入れて記載してある。
- 図表の後に、右下に執筆責任者（著者；問い合わせ対応が可能な者）の氏名を括弧書きで記載している。名字と名前の間にスペースは入っていない。

[その他]について：

- 予算区分は、交付金、委託プロ、競争的資金、その他外部資金の順番で記載。  
**農研機構**：予算名は後日配付される「99\_（参考）R5 外部資金名称」に準拠して記載。
- 研究期間は、西暦で記載している。
- 研究担当者は、  
**各 県**：研究に携わった研究者全員を記載し、「、」（全角読点）で区切ってある。名字と名前の間は、漢字名はスペースなし、カタカナやアルファベット名は半角スペースが入っている。他県・独法・大学等の研究者については（）で所属機関の略称を記載（複数名が同所属でも省略しない）。  
**農研機構**：研究に携わった研究者全員を記載し、「、」（全角読点）で区切ってある。農研機構所属者は所属を書かない。名字と名前の間は、漢字名はスペースなし、カタカナやアルファベット名は半角スペースが入っている。
- 農研機構**：所属者の氏名は、デスクネッツに登録された氏名と同じである。
- 主担当者が筆頭に記載されている。  
**農研機構**：筆頭者は、当該研究を担当した農研機構の研究職員あるいは任期付研究員である者又はあった者である（契約職員を除く）。
- 農研機構**：農研機構以外の研究者は、括弧書きで所属機関の略称が記入されている（複数の者が同じ所属の場合も省略しない）。
- 発表論文等は、「様式での発表論文等の書き方」を参照して記載している。
- リンク先のURLに誤りがないか確認している。